

農林水産大臣政務官

細田 健一 様

鳥取県中部地震に伴う
国への緊急要望書

(平成28年10月)

鳥 取 県

平成 28 年 10 月 21 日午後 2 時 7 分に鳥取県中部地震が発生し、倉吉市、湯梨浜町、北栄町では震度 6 弱、鳥取市、三朝町では震度 5 強を記録するなど、鳥取県中部地域を中心に、県内全域が大変強い揺れに見舞われました。

この地震は、熊本地震の本震を超える 1 4 9 4 ガルを記録する非常に激しいものであり、住民の心に深い不安や恐怖心を与えました。住家や全壊半壊こそ少ないものの、壁のひび割れ、瓦の崩落などは、目を追うごとに増え続け、数え切れないほどの被害となっています。

三朝町では、80 代の男性が行方不明となり、住民の方々が一丸となって捜索した結果、翌日の早朝に発見されました。また、県及び被災市町では、地震発生 3 日後の月曜日から、学校が避難所になっているにも関わらず、地域のご協力を得て、学校が再開することができました。

地域では、平常の生活を取り戻すため、総力を挙げて地震災害からの復旧・復興に取り組んでいるところでありますが、政府のバックアップなくして復興はなし得ません。特に、このたびの被災地域は高齢化率の高い地域でもあり、かつ財政基盤も脆弱であります。とりわけ、積雪期を前にし、生活基盤である道路や住宅の早期復旧が最優先課題でもあります。

また、被災した県中部地域のみならず、鳥取県東部、西部地域の観光地においても、宿泊のキャンセルが多数発生するなど地域経済への大きな影響が生じています。

今回の震災により生じた困難に立ち向かい、県民一丸となり地方創生の取組みを進めることにより、地域に活力を取り戻す所存であります。国におかれましては、このような状況を御賢察いただき、一日も早い地域の復興につながるよう特段の御配慮をお願いします。

平成 28 年 10 月

鳥取県知事	平井 伸治
倉吉市長	石田 耕太郎
三朝町長	吉田 秀光
湯梨浜町長	宮脇 正道
琴浦町長	山下 一郎
北栄町長	松本 昭夫

農業被害への支援について

《提案・要望の内容》

○平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、鳥取県内最大の梨生産地域におけるJA選果場施設のほか、大山乳業協同組合の各種乳業施設が被災するなど、今後の梨集荷・選果及び乳製品など農業生産体制への悪影響が想定されることから、早期復旧を図るための支援を早急に行うこと。

○収穫期を目前とした晩生梨の落果により県内産梨の風評被害が発生することがないように、首都圏等におけるPR・キャンペーンを行うこととしていることから、フード・アクション・ニッポンにおける応援プログラムなど、国においても情報発信等支援を行うこと。

(鳥取県内における主な農業被害)

1. 農作物

- ・晩生梨(王秋・あたご等)が県内中部地域(倉吉市、湯梨浜町、北栄町、琴浦町等)を中心に平均6割程度落果し、被害額は6千万円に迫る状況



2. 農業用施設被害 (共同利用施設)

- ・県内中部地域における多くの農業用施設に建物損壊、機械設備破損等が発生しており、以下施設を中心に被害総額は5億円にのぼる見込み

施設区分	主な施設	主な被害内容
選果場	倉吉梨、東郷梨、大栄西瓜	建物(支柱基礎等)の損壊、選果機(ライン)の破損
ライスセンター、カントリーエレベーター	秋喜、北条	建物(壁、床等)の損壊、乾燥施設の破損
乳業施設 (大山乳業)	粉乳工場	工場基礎の破損、建物の損壊



倉吉梨選果場 (支柱破損)



倉吉梨選果場 (壁崩落)



東郷梨選果場 (選果機ラインの損壊)

(鳥取県産梨の販売促進キャンペーン)

- ・地震発生に伴う風評被害を吹き飛ばすため、首都圏や関西圏を中心に、「とっとりで待っています!! わざわい無し(梨)」キャンペーンを実施し、地震に負けない梨産地をPRする
(※本日、鳥取県東京アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」でキャンペーン実施)

災害査定の円滑な執行と被災施設の復旧に係る財政支援について

《提案・要望の内容》

○県民生活の安全・安心を図るうえで早期に復旧工事が実施されることが必要であるが、復旧費を決定する災害査定が迅速かつ円滑に実施されるよう、引き続き、ご配慮をお願いしたい。

〔 災害査定が円滑に実施できるよう、降雪期の到来等を見据え、机上査定の適用など制度の柔軟な運用を行うこと。 〕

○被災した公共土木施設(道路、河川)や農地・農林業用施設(ため池、林道)、学校施設(公立学校、給食センター)等について、県民の生活再建に直結する施設であることから、早期復旧に係る財政支援をお願いしたい。

■被害発生状況

平成28年10月21日(金)午後2時7分に震度6弱を最大とする鳥取県中部を中心とした地震が発生し、道路、河川、ため池等の公共土木・農林施設災害が多数発生。

【道路被害】国道313号(北条倉吉道路)・・・沈下、クラック、段差発生 など

【河川被害】二級河川由良川水系北条川・・・護岸前傾、背後沈下 など

【農地・農業用施設被害】農地(北条砂丘)・・・液状化、池ノ谷ため池・・・堤防天端クラック など

【林道被害】栗尾線・・・切取法面崩壊 など

【教育関係】倉吉市立学校給食センター・・・天井や壁の破損など

倉吉市立西中学校・・・体育館柱脚基礎破損など



二級河川由良川水系北条川

護岸前傾・背後沈下

平成28年鳥取県中部地震
による主な被災状況

拡大

21日14時07分
M6.6、最大震度6弱

農地(北条砂丘)

国道313号(北条倉吉道路)

路面亀裂沈下(多数)

池ノ谷ため池

堤防天端亀裂

段差発生

倉吉西中学校

倉吉市立学校
給食センター

路面亀裂

法面崩壊

三朝町 (一)三朝温泉木地山線

震央